

7 月号

2009(平成21)年
7月23日発行

SCHOOL
JURIDICAL PERSON
OSAKA
SANGYO
UNIVERSITY

学園ニュースレター
[ネオス] No 5

発行元：学校法人大阪産業大学
総合企画室 学園広報課
〒574-8530 大阪府大東市
中垣内3丁目1番1号
TEL：072-875-3001
<http://www.osaka-sandai.ac.jp>



「おぼろの極意」を
三節匠に学ぶ

- インタビュー 笑福亭三喬さんに聞く……02
**自分に向かないことを知るのも
立派な大学生活です**
- **就職非常事態宣言**
キャリアセンターの取り組みを聞く……06

- 花嶋先生のおもしろ研究室大探検……10
経営学部流通学科
宮下國生研究室
- ニュース&トピックス……12
- 中川晶のキャンパスセラピー・
編集後記……16



自分に向かない ことを知るのも

人間環境学部
文化コミュニケーション学科客員講師
笑福亭三喬さんに聞く

立派な大学生活です

●落語家は工学的な世界

——なぜ本学の交通機械工学科に入学されたんですか？

三喬 僕はねえ、高校2年のときから落語家になりたかったんです。大学には全然行く気がなかった。兵庫県立西宮高校ですけど、高2で文系、理系に分かれる時、落語家になるからどっちでもエエけど、一応、理系ですと担任の先生に言うた。すると、担任の山本先生という、親身に生徒のことを考えてくれるいい方でしたけども、落語の世界というのは素人が突然入っていく世界やないやろと、エライ心配してくれはったんです。それで、その先生のかつての教え子だったという若手の落語家さん呼んできてくれて、高校の英語科教室で面談させてくれたんです。今の桂小枝さんです。小枝さんは兵庫県立宝塚高校の出身で、山本先生は以前、宝塚高校にいてはったんですね。

それで、小枝さんから、「いずれ落語の世界に入るんなら、大学に行くのは4年間の回り道になるかも知れないけれども、ご両親も大学だけは行ってくれとおっしゃっているんやし、それを回り道にするか、芸の肥やしにするかは君しだいやから、大学に進んだらどうや」と言われたんですな。小枝さん自身は、県立宝塚高校からそのまま入門しはったんですけど、桂三枝さんも桂文珍さんも大学へ行ってはるし、ということですね。おそらく、山本先生からの入れ知恵というか依頼もあったんでしょう。反対していた親も、大学を卒業してそれでも落語家になりたいと言うのなら許すと言うてくれたんで、そしたら大学に行こうと決めたんです。

で、どこに行くかと言うことになって、大産大には、あの桂文珍(西田勤)さんが作りはった落語研究会があるということも、もちろん知ってましたけど僕は当時、車に興味があったもんで、交通機械工学科に入学したんです。だから、ちゃんと勉強して卒業しましたし、2級整備士の免許も取りましたよ。実際、車のことはよく勉強して、レポートも一生懸命書きました。けど卒業したら、もうエエわと思いました。興味なくなりましたね。僕は車なんて、動いたらエエと思うほうなんです。とくに日本の優秀な車は、どれでも同じやと思ってます。2級整備士の免許取りましたけど、今では自分の家の車も、ディーラーさんに



任せっきりです。整備の腕を活かしてこれまでやったこと言うたら、師匠の家のお子さんの自転車直したことだけです。——将来は落語家になるから、文系・理系どちらでもいいということでしたが、ではなぜ理系に？

三喬 そうですねえ。落語というのは文系のものですけど、落語家というのは演者であると同時に、構成者でもあり、監督でもあるわけです。そういう作業は、わりと工学的なんです。だから、あまり回り道をしたという気持ちはないんです。卒業したら、自動車に興味はなくなりましたが、大学で4年間勉強したこと自体は、後悔してません。よく皆さん方、大学で4年間学んだことを、その後の仕事に活かさないもったいないと言いますが、僕は絶対そんなことないと思ってます。4年間で、自分に向かないこと、自分に合わないことを知るのも立派な大学生活やと思います。4年間、たとえば経営学を勉強してみて、自分には経営は向いてないと思えるのもエエことやと思うんです。大学の4年間は自分の人生の肥やしです。親は、高い授業料払うてんのに、文句言いはるでしょうけど、僕はそれでエエと思います。

●卒研のテーマは金属疲労

——大学では、いろいろな講義もちゃんと受けられたんですか？

三喬 受けましたよ。僕は卒業研究のテーマが金属疲労。皆さん方が生まれる前でしょうけど、僕が昭和58(1983)年に落語の世界に入って、その2年後の昭和60(1985)年、大変不幸な日航機の墜落事故というのがあったんです。520人が犠牲になりましたけど。その事故の原因が機体の金属疲労で、その言葉が一気に社会的に注目されました。「俺はこんな大事なことを研究してたんか」と思いました。それから、この前の痛ましいJR福知山線の脱線事故の時も、カーブのところの線路の傾斜、カントと言うんですかねえ、そういうことが話題になって、ああ大学時代、鉄道工学の講義で習ったなあと思い出しましたから、勉強はしてたんです。それで、落語であれこれしゃべる時に、そういう、世の中のいろんなことを知っていて口にするのと、何も知らなくて口にするのでは、やっぱり違いますからね。「金属疲労って、大変ですよ」って、ひと言、高座で言うのも、勉強して言うのか、そうでないかは説得力が違います。そやから、大学でもどこでも、いろんなことを経験する、勉強するのは大事なことやと思いますね。

——他に、大学での経験が落語に生かされていると感じることはありますか？

三喬 僕はよく「落語というのは、古い自動車みたいなもんです」という説明をするんです。ある自動車展示場の人に聞くと、未来の車と昔の古い車を展示していると、未来の自動車というのはあんまり人気がないそうです。昔の自動車は「これ、お父さんが昔乗ってた、ドアがギンギン言うてた自動車やね」「クーラーもなかったやつやね」というように、人気があって、皆で懐かしがって見てくれるんですよ。落語の世界には、そう

いう昔のほのぼのとしたものが残っているんですね。僕が、落語の説明をするのに、そういう例え話をするというのは、やっぱり交通機械工学科で勉強したからでしょう。ちょっと質問からはズレましたかね。

——学生時代の思い出を聞かせてください。

三喬 勉強もしましたが、将来は落語家になりたいと思ってましたから、落語研究会に所属して、寄席にはよく行きましたね。僕は「就職活動」と呼んでましたけど。当時は、京橋に寄席があったんです。落語協会が主催する寄席で、京橋のダイエーショッパーズプラザという中にありましたね。木戸銭は当時で500円。大学の帰り道で、交通費もかかりませんから、よく行きましたね。なにしろ学生でお金がないので、他には、放送局がやってる寄席番組の公開録音なんか、よく行ってました。

——落語研究会って、どんな活動をしていたんですか？

三喬 僕にしたら、学生生活は落研が中心でしたけど、それでも稽古は昼休みと、講義の後。慰問に行ったりするのは土日です。大学の講義には結構、まじめに出ましたね。僕がいた当時の落研メンバーは、歴代の中でも最多の12人でした。文珍師匠の時には、幽霊部員を1人入れても5人やったそうです。ただ、その12人中、プロになったのは僕だけです。ほかの人では、警察官になった人が1人、ダイハツ工業に就職した人、製薬会社のプロパーになった人などですね。工学部は僕を含めて2人だけでした。落研と言っても、僕のように将来プロをめざしているという者と、人前でしゃべるのが苦手やから、その練習のために入会するような人がいたんですね。そやから、大産大の落研の25年の歴史の中で、OBでプロになったのは文珍さんと僕、僕の弟子の喬若(きょうじゃく)の3人だけです。落研に入って活動していると、プロのレベルというか、自分が素人のレベルやということが分かってきますから、最初プロをめざしていた人でも、やっぱり趣味にしておこうかということになるようですね。僕の場合は、天井というものが分からんままに、プロの世界に入ってしまったんでしょうね。

●落語は日本語の教科書

——当時の大産大はどんな雰囲気だったんですか？

三喬 全学で女子学生が3人だけでした。それで、入学パンフレットにそのうちの2人が載っていて、僕はそのイメージからもっと女子学生は多いと思ってたんですよ。ところが、入学してみたら全部で3人です。学生課の人に「これ、詐欺と違いますか？」と言に行ったら、「何でやねんな。女子学生が3人しかいない大学で、パンフレットに4人写ってたら詐欺やけど、2人写ってるんやからそれでええやろ」と言われましたわ。当時はそんな状況で、とくに工学系の学生は実習服と言うのか、ああいう服ばかり着てて、男くさい雰囲気の大学でしたね。——そもそも落語に興味を持つようになったきっかけを教えてください。

三喬 中学2年の時、たまたまラジオで聞いた落語に感激したんです。演者がどなたやったんかは忘れたんですが、「初天神」という話です。ストーリーはと言うと、お父さんと子どもが初詣でに行って、あめ玉を買ってもらったり、たこを買ってもらったりという、ごく平凡な光景を描いた話ですけど、面白いもんですよあとと思って、これを一人でやってるかと感心もしてね。また、日本語は擬音語や擬態語などが豊かな言語ですけど、落語にはそれがよく生かされているんです。たとえばあめは普通はペロペロですが、この落語の中で大きなドングリあめをなめる様子を、「ロレロレ」と表現していて、そうやなあと感心しました。だから、僕の日本語の教科書は落語でした。当時は、落語を放送してる番組も多かったんで、勉強してるふりして、そういう番組ばかり聴いてました。小遣い貯めて買ったラジカセで、録音なんかもしました。漫才も聴いたんですけど、何というか、結局、漫才は肌に合わなかったですね。

——入門先はどのようにして決められたのですか？

三喬 大産大の落研の先輩に文珍師匠もいてはったのに、笑福亭松喬という師匠のもとに弟子入りした理由ですね。それはねえ、学生時代、あちこちの寄席でいろんな方の落語を聞いて、この人の芸くらいなら自分にもできるやろと思ったからなんです。あまりにも偉大な人のところには、行きにくいということですね。しかし、後から思えばとんでもない間違いでした。なかなか、真似するだけでも、簡単にできるもんやない。とくに、うちの師匠は、自然体、自然なしゃべりが特徴なんですけど、これがものすごい難しいことなんです。多勢の人の前で、自然体でしゃべるといのはほんまに難しかったですね。そういうことで、落語の場合、どの師匠に弟子入りするかはまったく自由なんです。僕の最初の弟子の喬若は、大産大の後輩ですけど、喬介(きょうすけ)は近畿大学です。

●落語家でなかったら保育士

——もし落語家になられてなかったら、どんな職業に就いていたと思いますか？

三喬 もし、落語家になってなかったら、保育士になっていたでしょうね。子どもの視線、モノの見方というのが僕は大好きなんです。素直で正直でしょ。ある小学校に呼ばれて落語をやった後、何か感想でも質問でもないですかと聞いたんです。すると、ある子が「いつまでこんなことやってるんですか？」と質問してきた。着物を着て、扇子を使ってという芸が、その子にしてみたら、とても仕事とは思えなくて、不思議なものに思えたんでしょうね。それはすばらしい、純粋な感覚ですよ。

それからね、落語のネタに、「平林」というのがあるんです。ひらばやし、と読む苗字ですけど、丁稚さんが、その平林さんまで手紙を届けるとお使いに出される。丁稚さんは、その「ひらばやし」というのが覚えられなくて、道々、人に手紙の宛名を見せては、聞きながら行く。最初の人は、それは「たいらばやし」と読むんやと教えてくれる。次の人は、「ひらりん」やと



笑福亭三喬(本名・井田達夫)さん

1961年、兵庫県西宮市生まれ。

1982年、大阪産業大学交通機械工学科卒業。1983年、六代目 笑福亭松喬(当時、鶴三)に入門。笑福亭笑三(しょうざ)で初舞台。1987年、師匠の松喬(しよきょう)襲名を機に、三喬と改名。

2005年文化庁芸術祭優秀賞、2006年第34回上方お笑い大賞最優秀技能賞、2007年第1回繁昌亭大賞などを受賞。2008年大阪産業大学客員講師に就任。

教える。その次の人は、平と林という文字をそれぞれ分解して、「いちちじゅうのもくもく」やと教える。そのまた次の人は、「ひとつとやっつで、とっきっき」やと、もう無茶苦茶、教えるんです。丁稚さんは、訳がわからんようになって、教えてもうた読み方を「たいらばやしか、ひらりんか、いちちじゅうのもくもく、ひとつとやっつでとっきっき」と、全部、暗唱しながら街を尋ね歩くという話です。で、その落語を聴いた中学生の女の子が、この話はおかしいというんですね。「ひらばやし」も覚えられない丁稚が、そんなおかしい読み方を全部暗唱できるはずがないというわけです。僕は、すばらしい感性やと思いましたね。まあ、この話を素直に笑えないという子は、将来、苦労するんやないかとは思いますが、そういう素直な、既成概念にとらわれない考え方は好きですね。

——本学の客員講師になられた経緯を教えてください。

三喬 他の大学で落語についてのお話をさせてもらったことはあったんですけど、本学からはね、今の学生は人前で話すのが苦手で、しゃべらない、これを何とかしてやってほしい、しゃべれる学生を作ってくださいという依頼だったんです。だから、今担当している「コミュニケーション演習2」では、僕のほかに、芝居の構成作家の方なども教えていらっやいますね。

——その演習では、実際、どんなことをするんですか？

三喬 僕が学生さんらの前で落語を演じたり、僕の高座のDVDを見てもらったり、扇子や手ぬぐいの使い方の基礎なんかも教えます。そして、学生さんには、実際に皆の前に出て10分程度しゃべってもらいます。しゃべりの中身は何でも構わない。とにかく、自分でしゃべってみて、しゃべれたらそれでいいし、しゃべれなければしゃべることの難しさ、大切さを感じてもらえればエエんです。出席はしてもらわんとはいけませんけど、ノー

10分間喋ってほしい。演習は、のたうち回ってもいい。



▶聞き手



南 貴文さん
工学部交通機械工学科4回生



小西 佑香さん
経営学部経営学科3回生



川合 大輔さん
経営学部経営学科3回生



鈴木麻紗美さん
経営学部経営学科3回生

トも取らんでいいし、レポートもない。その代わり、10分間のしゃべりだけは、どんだけのたうち回ってでも、世間話でも何でもエエから、やってもらいます。最初は、大丈夫かなと思いましたが、それでも演習を始めた最初のころに比べて、学期も終わりに近づくとかかなりしゃべることが上手になりますね。

●興味・疑問から話を広げる

——人前で話すのは、あまり得意ではないんですが…。

三喬 そうですか。そしたらね、自分で何か気の利いたことをしゃべろうとするより、何でもエエから疑問があったら人に尋ねてみるということをしたらどうですかね。僕は職業柄なんか、何でもちょっと疑問に思ったらすぐに聞くんです。皆さん、今の世の中のこと、疑問に思ったり、おかしいと感じたりすること、ありませんか？ 二世議員はやめましようと言うてる人たちの、党の党首がふたりとも二世議員やなんておかしいでしょ？ この人ら、何言うてんのやろと僕ら、思います。

また、今飲んでる、このペットボトルの「お〜いお茶」。商品ラベルのこことここに、一般から募集した、俳句が載ってるでしょ。ここにあるのは、えーっと、「尺取虫、無駄な体力使ってる」と、12歳の子の俳句ですね。何でもこういう俳句を、「お〜いお茶」の会社は載せていると思います？ それはね、12歳の孫の俳句がここに載ったら、その子のおじいちゃんや、おばあちゃんが喜んで、平均で4箱と言いますから、約100本もの「お〜いお茶」を買ってくれるからですよ。孫の俳句が載ってるんやと、喜んで皆に配るんです。この俳句ひとつ載せることで、一家族合わせて300本くらい売れるんです。なんやこれ、と思うようなことでも、ものすごく営業に絡んだ意味があるんですねえ。なるほどなあとと思いますね。

何にでも興味を持って、それについての疑問から、話を広げていくようにしたらどうでしょうかねえ。

●誘われたらやってみる

——他にはどんな疑問を持つことがありますか？

三喬 高座で時々している話ですけどね。有名な、戦国武将の作った3つのホトトギスの句ってありますでしょ。織田信長が「鳴かぬなら、殺してしまえ、ホトトギス」、豊臣秀吉が「鳴かぬなら、鳴かせてみよう、ホトトギス」、徳川家康が「鳴かぬなら、鳴くまで待とう、ホトトギス」。

で、この3人の武将の特徴の出ている部分を、虫食いにしたテスト問題があって、僕の高校生の息子は「鳴かぬなら、私が鳴こう、ホトトギス」と書いた。お前、江戸家猫八やないで、と言うんですけど、調べてみると、この3武将のホトトギスの俳句というのは、明治5(1872)年に初めて教えたことらしいんですね。実際に、3人の武将が詠んだ俳句やなしに、ある国文学者が3人それぞれの性格を表すのに都合がいいということで、作ったもんやというんですね。言うてみたら、人の上に立つ者の心得を言い表したものでしょうけど、そんな明治時代の教えが今も生きてるんですよ。

そう思うと、今の時代なら、たとえば企業経営者としては、息子の書いた答え、「私が鳴こう」というのが、一番、好ましい解答やなと思いますね。それで僕は息子に「先生に言うて、5点くらい、もろうて来いや」と言うて、横で聞いてたうちのヨメはんが「私が泣きたいわ」と言いました、というのが落ちですけどね。しかし、僕は、そういう素直な、斬新なものの方、考え方を大切にしたいですね。

——私たち学生に何かアドバイスがあればお願いします。

三喬 今、景気もよくないので、就職活動なんか、皆さん大変でしょうけど。うちの高校生の子は、海洋生物学と言うんですか、ああいうもんが好きなんです。しかし、そんなこと勉強しても、まず就職にはつながりませんわ。塾の先生も「どうでしょうかねえ」と言うてはるんです。しかし、息子は、どうせ好きな道に就職することは無理なんやし、それやったら大学くらい、好きなことさせてもろてもええやろと言うんですね。僕は、ああそうかなと思います。皆さんも、今の学生生活を精いっぱい楽しんで、有意義に過ごしてもらったらエエのと違いますかね。大学での活動と就職を、無理につなげようとするのもないのと違うかと思えますね、僕は。

ただね、物事に消極的になったらいけません。何事にも積極的に挑戦してみるほうがよろしいね。嫌なことは無理にしないでいい。でも、消極的になるのではなく、たとえば人に何か誘われたら、まずやってみる。何かあげようといわれたら、もらってみる。やってみて、好きになれない、嫌やと思うなら途中でやめたらエエんです。試してみて、あとは自分で決めたらエエんです。

——ありがとうございました。

就職非常事態宣言

キャリアセンターの取り組みを聞く

「100年に一度」といわれる世界的不況下、本学は全教職員をあげて学生の就職を支援しようと昨年末「就職非常事態宣言」を出した。現在も厳しい状況は続くが、状況を好転させようとキャリアセンターのスタッフは最前線で奮闘を続ける。

● 恐れず一歩踏み出そう



山崎宏之センター長

キャリアセンターの仕事は、ひとりの人間の将来、人生設計に関わる重要なものですから、学生ひとりひとりの希望や適性をしっかりと把握できるよう努めて心掛けたいと思います。

ただ、それには、まず学生の皆さんがキャリアセンターに足を運んでもらうことが重要です。我々がいくら学生を支援したくても、支援の対象である学生を把握できなければ、どうしようもありません。もし、キャリアセンターの敷居が高いように感じているなら、それは私たち

も反省して、改善していきます。ここは入りにくいぞという、苦情を言いに来てもらうことでも構いません。まず、キャリアセンターに来て、私たちに声をかけてください。

最近、高校でも、大学でも、生徒や学生がきちんとあいさつしてくれると、学外の方からおほめの言葉をいただくことがあります。最初は少し気恥ずかしいかも知れませんが、「こんにちは」と、ひと言声に出してみれば、どうということもないはず。その最初のひと言で、自分も状況も変えられるのです。

私は、就職活動でも同じことだと思います。尻込みせず、怖がらず、また面倒がらずに、一歩踏み出してほしい。最初の一歩がなければ、永遠に二歩目はあり得ないのです。キャリアセンターに来てくれば、絶対に失望させることはしません。いろいろな情報提供や企業との仲立ち、斡旋もします。人生の先輩として、社会人になるた

めに何が必要か、どうすべきかということもアドバイスさせていただきます。開かれたセンターにするよう、私も他の職員も努力しています。どうか、どんな些細なことでも、気軽に相談に来てほしいと思います。

◆ 文科省プログラムに採択 ◆

文部科学省の平成21年度「大学教育・学生支援推進事業」の学生支援推進プログラムに申請した「就職非常事態宣言に基づく取組」が7月7日に採択されました。基本項目は①休講時の相談体制とキャリアカウンセラー(心のケア)による就職相談の強化②各学年でのキャリア目標の設定促進③教員とキャリアセンターとの連携④就職活動の早期取組と意識向上⑤卒業生との交流による在学生の就職支援強化⑥保護者との連携を持つことによる就職支援——の6項目です。具体事例を誌面で紹介します。

キャリアセンターの様子





岡本信幸課長

●あきらめるな
落ち込むな

まず、厳しい話から始めさせていただきます。今年の就職戦線は、皆さんもご存知のように非常に厳しいものになっています。たとえば自動車産業はほぼ求人ゼロというのが現実で、企業の方の話を聞いても、各企業の採用枠自体が非常に少ないし、本学に面談に来てくれる企業も少ないのです。求人情数そのものが半減している状況です。大手企業は5月の連休明けから6月半ばくらいに内定を出し、中小企業がその後から秋口まで、本格的な人材採用活動をして内定を出すというのが、例年のスケジュールです。本学でも例年なら、大手企業に採用が決まったという学生が出ている時期なのですが、今年は非常に少ないのです。この段階での内定率は昨年の半分程度なのです。

今年の労働力市場は、相当な買い手市場になっています。企業側からすると、会社説明会を開いてみると、思った以上にたくさんの学生が参加してくれるし、思っていたレベル以上の学生、あるいは思いもしなかったような優秀な学生が集まってくれるのです。だったら、これまでは早めに人材を確保しておくために出していた内定も、もう少し様子を見てみよう、ちょっと先延ばししてみようという企業が少なくないのです。予め決めた採用数の中で、全部、一気に内定を出すのではなく、言葉は悪いですが、小出しに内定を出しているような企業もあるわけです。

今回、就職非常事態宣言を出したのも、そういう就職活動の実態と、それを受け

ての危機感に基づいてのことです。ただ頑張れ、頑張ろうではいけないので、具体的な取り組み項目をあげ目標値を設定して、それぞれに取り組んでいこうということになったのです。正直に言えば、今の学生は少し危機感が足りません。たとえば3年前はまだ状況は良かったのですが、当時の学生に比べても、何か、受身の印象があるのです。あまりに状況が悪から、精神的にギブアップしかかっているのかも知れません。

しかし、むやみに落ち込んだり、ましてやあきらめたりすることはないと思っています。たとえば、先ほどの企業側の内定先延ばしの件ですが、反対に言えば、そういう企業側の行動、この段階で内定を出さないということは、終わりではないのです。あきらめずに粘り強く活動すべきだということです。また、景気のいい時期というのは、どうしても学生の視線が、就職ナビなどで見かける大手企業、有名企業に偏りがちです。実際に、大学に求人が来ているのはあまり有名ではない中小企業や、学生たちの出身地の地元企業、地場産業が多いにも関わらず、全国的な有名企業ばかりに目が行き、地道な就職活動ができない人もいます。しかし、今の状況では学生もそうした高望み



合同就職説明会の様子

はできませんから、言わば、地に足のついた就活ができてはいるはずですが。キャリアセンターとしては、そういう活動をしっかりと支援して行きたいと思います。

誌面を借りて、私からひとつアドバイスをしましょう。それは、企業が何を求めているのか、自分なりに気付く努力をしてほしいということです。志望動機にしても自己PRにしても、自分中心にしか考えられない人が多いのです。自分はこんな人間です、こんなことに力を注いで来ました、ハイ雇ってください、では、都合よすぎると思います。「この学生は何をしてくれる人材なのか」「うちの事業にとって、どういう価値のある人材なのか」という企業側の求めに、答えられない学生が多くいるように感じます。

キャリアセンターはそういうことに気付いてもらうための相談を受け、皆さんの就活を支援します。もっといろいろな支援ができますから、積極的に利用していただきたいと思います。



青木勇策主任

●インターンシップ等で
学生は変わる

私の担当は、まずインターンシップの拡充です。例年、インターンシップに参加することで、夏季休暇以降の学生の就職活動ぶりがまったく違うものになります。現場を体験することで、やる気を刺激され、就職や職業というものを実感として受け止められるようになるでしょう。ですから、今、一人でも多くの学生がインターンシップに参加できるよう、各都道府県の経営者協会などにも協力をお願いして、インターンシップの受



東大阪市役所でのインターンシップ

け入れ企業を増やすことに取り組んでいます。また、受け入れ先企業の開拓と同時に、学生にも、より多く参加してくれるようPRを進めています。

その方法のひとつが、インターンシップ報告会の開催です。実は、これまでのインターンシップ報告会は、受け入れ企業をご招待して、そのうち2社から講評をいただき、参加した学生の中から数名に体験談を発表してもらうというものでした。参加した学生が、受け入れてくれた企業様に感謝の意を表する場だったのです。今年は2回生を主体に変更します。インターンシップに多少とも関心のある2回生に参加してもらい、先輩学生の報告を聞くことで、より関心を深め、実際の参加者数増加へとつなげたいわけです。今年度は10月に開催する予定で、2回生の皆さんには300人は参加していただきたいと事前PRにも力を入れます。

3回生を対象とする、スキルアップ合宿は従来30人程度の参加であったのを、今年は100人規模まで拡大したいと考えています。スキルアップ合宿は夏期休暇を利用して、1泊2日で実施するもので、自己分析や模擬面接、自己PRの作成や添削などを行います。私たち職員と話をすること自体、面接の練習、社会人と話をする訓練にもなります。学生同士が刺激し合う効果も大きいのです。

対象を絞り込んだ各種のセミナーも実施します。たとえば、体育会クラブに所属する学生は、スポーツ用品メーカーなどに就職したいという希望が強いわけで

すが、それに特化した内容のセミナーを実施して、対策を強化します。写真クラブに所属する学生向けには、カメラメーカーなどを対象に絞り込んだ指導を行うセミナーなど、クラブ活動からめざす業界に合わせた指導をします。

女子学生対象セミナーも、対象を絞り込んで効果的な指導をするためのものです。従来から、

メイクアップの仕方や服装の指導、あるいは育児休暇の話など、女性特有の就職関連の知識を教えたりするセミナーを開催してきましたが、今後はさらに強化して行きます。留学生対象セミナーも同じ

趣旨です。卒業して日本に残って働きたいという留学生は多く、大阪市なども海外からやってきた人材を定着させる活動に取り組んでいますから、これらをつなぐという意味でも、留学生の就職支援を強化していきます。

この仕事をしていて感じるのは、学生はほんの少し変われば、グングン伸びていくはずなのに、その最初の部分でためらっている人が多いということです。何をしたいかわからないと、就職について漠然とした不安を持つだけで、それを乗り越えるための取り組みをしていない。私たちは、そういう不安を取り除くお手伝い、それを乗り越えて行くお手伝い、支援をしています。



嶋啓子主任

キャリアセンターに来て、カウンターの相談窓口に来る踏ん切りがつかず、資料コーナーで本を読みながら迷っているというような学生は少なくありません。私たちは、そういう時、必ず積極的に声をかけて「困ったことはないですか」「相談したいことはありませんか」と聞いています。すると、それがきっかけで、いろいろ相談してくれるようになり、就活で良い結果につながることは結構あるのです。私たちはいつもそういう気持ちと姿勢でやっていますので、遠慮せず、何でも尋ねてほしいと思います。

もちろん、私たちがそういう状況や雰囲気をつくることも大切です。今年の就職ガイドブックには、卒業生の就職体験談を、文系理系2人ずつ掲載して、学生

●
模擬グループ面接等の
充実を目指す

に就職活動をより身近なものに感じてもらうように工夫しました。「就活5カ条 内定までの近道」などと、分かりやすい言葉で学生に伝える努力もしています。本館2階のキャリアセンターがどこにあるのか知らない学生は、今はなくなっているようです。

資料も充実させています。業界研究や自己PRの書き方といった書籍は、高価なものが多いので学生が自分で購入するには限度があります。センターでは、昨年度から書籍の充実をめざして約400冊を新規購入し、現在、所蔵数は合計900冊になっています。センターでの閲覧だけでなく、希望者には3日間の貸し出しを実施しています。各書籍とも、人気や需要に応じて、同じものを何冊か用意していますので、ほしい書籍が貸し出し中で見当たらないといった事態は、かなり減っているはずですが、また、公務員希望者に必要な資料や書籍は、総合図書館にたくさん用意されており、専用のコーナーも整備されているので、そちらも活用してほしいと思います。

私の担当では、グループ面接やグループ討論が新しい取り組みです。グループ模擬面接は3回生を対象に、すでに1月から3月にかけての毎週土曜日に実施し

ました。午前10時からと11時からの2回なので、合計で20回実施したわけです。これまで、文系61人、理系19人、合計80人の学生が参加してくれました。自己PR、学生時代に頑張ったこと、志望動機という3点を重点的に指導したのですが、学生は人前で自分のことをアピールするのが苦手で、声を出して発言すること自体が難しいようですが、それを訓練するわけです。初めて実施したプログラムでしたが、キャンセル待ちが出たほど学生の反響は大きいものでした。何度も参加する学生もいて、前は自己PRがうまく表現できなかったのが、次の回でクリアできたという具合に、大きな成果が出ています。

今後は、模擬のグループディスカッションも実施しようと準備を進めています。これには指導者として学外から専門家を招いて、やはり3回生向けに、10月から12月にかけて合計10回程度を実施できるよう調整中です。このようにキャリアセンターではいろいろなプログラムも充実させていきますので、積極的に挑戦していただければと思います。



就職活動準備特別講座の様子

6月は内定者と就職活動状況など、毎月情報交換のテーマを決めて、月1回、定例の情報交換会を実施しています。先生方による企業訪問では、ある先生がとくに強い影響力を持てる企業などをピックアップして訪問することで、学内推薦の枠をいただけるケースも少なくありません。実際、これまでに100社からそういう推薦枠をいただいています。

卒研単位、ゼミ単位の就職説明会も年3回以上開催します。卒研単位、ゼミ単位ですから学生は数名程度で、内容の濃い話ができ、良い結果につながる確率は高いのです。今年は、全学科でやるようにしました。今後さらに増やしたいと思っています。

各種の就職関連ガイダンスの出席率をあげるための努力もしています。従来は出席率約40%程度にとどまっていたのを、何とか80%以上に持って行きたいと思っています。具体的な対策としては、授業時間の一部を活用して案内させていただく、卒業生社長や時代感覚に優れた魅力ある講師を招く、工学部学生の利便性を考えて東部キャンパスでもガイダンスを実施する、保護者の方にも側面支援の協力をお願いする、といった取り組みです。

日本の企業で学生が知っているのは、ごく一部に過ぎません。学生の知らない、しかし成長性のある有望な企業を紹介して、学生に訪問してもらうよう助言するので、責任は重大です。毎年、内定率の上昇を励みに頑張っています。

● 粘り強い企業訪問はセンターも同じ



栄元利文主任

私たちに課された課題は非常に多いのですが、企業などをできるだけ多く訪問して、門戸を開いてもらうこともそのひとつです。就職非常事態宣言を受け、今年は、訪問目標総数を延べ1000社以上としました。まったくの新規企業を300社以上、先輩が就職している企業を100社以上、その他で600社以上という内訳ですが、ただ数だけを追うのではなく、今回の金融危機に強かった業種や企業を調査分析して、新規企業開拓を図るという取り組みもしています。実際の訪問は、キャリアセンターの職員などが協力、手分けして実施しますが、4人グループで400社、1人で100社が平均的な受け持ちとなります。

新規企業の開拓では、アポイントメン

トを取って訪問するわけですが、訪問自体を断る企業はさすがにありません。しかし、来てくれてもご期待に沿うような話はできませんよと、事前に言われる企業が少なくないのです。それでも私たちは、とにかく訪問することで何か新しい情報を得たり、新しい状況が開けてくれることを願って、企業訪問活動を続けています。こういう経済状況なのですから、見込みはないと言われて、それであきらめてはいけません。実際、当社は今年の採用をしないとと言われても、そこを何とかお願いして、では1人だけならというお返事をももらえることもあるのです。学生の活動も同じです。あきらめず、粘り強く取り組んでほしいと思います。

先生方との連携、協力も大きな課題です。たとえば、キャリアセンターの職員だけが訪問すると、若い社員しか出てこない会社も、先生方と同行すると、課長や部長、時には社長など、役職者が対応してくれるのです。そういう行動のためには、まず情報交換、状況認識を共有することが重要と考え、各学科の責任者の先生とキャリアセンターの職員で分科会を設置し、全学科で情報交換をしています。たとえば、4月はガイダンスの個人出席状況、5月は履歴書添削と面談状況、



花嶋先生の

おもしろ研究室

大探検

今回は、流通学科の宮下國生教授の4回生のゼミをお訪ねしました。
(生活環境学科講師・花嶋温子)

「アスクル」が「キョウクル」に

花嶋 こんにちは、まあなんとたくさんの学生さんたちでしょう。

宮下 これでも、就職活動で4~5人の学生が欠席しています。でも、今日はその分3回生のゼミ生が乱入していますから、普段もこのくらい的人数ですね。4回生は全部で22人です。

花嶋 なんだかとても楽しそうな雰囲気ですね。さて、このゼミでは、どんなことを学んでいるのですか？

Aさん(4回生) 競争優位の企業システムについて事例研究をしています。特にロジスティクスの面から。

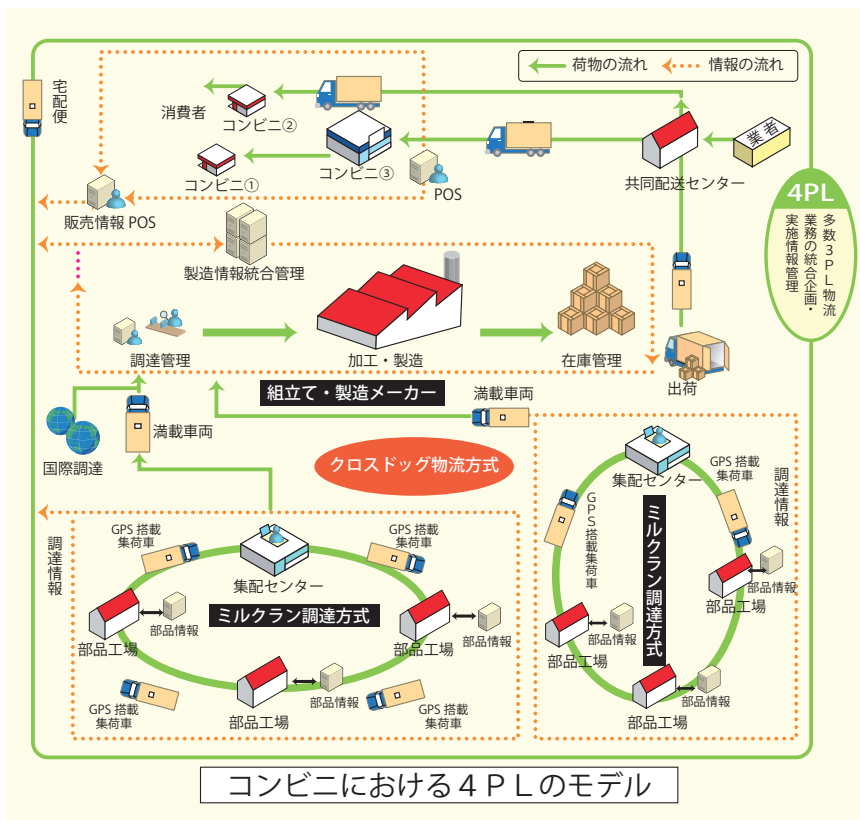
花嶋 そのロジスティクスって何ですか？

宮下 簡単に言うと、コンビニにいつも商品がならんでいるのも、アマゾンで本を買うとすぐに届くのも、トヨタ自動車数万点に及ぶ部品調達を滞りなくできるのもロジスティクスのおかげなんです。

Bさん(4回生) アスクル(*)なんて、午前中に注文すれば「キョウクル(今日来る)」になってしまいましたからね。(※文房具などを注文すると翌日に配達されるという意味の「明日来る」から会社名をアスクル(株)としたオフィス用品販売会社。昨年度売上高約1900億円)

宮下 ロジスティクスという用語は、もともと軍用語の「兵站(へいたん)」か

世界に広がるロジスティクスと産大に広がる宮下ファンの学生



経営学部流通学科 宮下國生研究室

らきています。つまり、戦争の時に前線まで滞りなく武器や食料を供給する仕組みのことでした。これから転じて、企業の調達や生産や販売に関わる物流の一元的な管理を行うことをロジスティクスといいます。ここ20年ほどの間に実際の企業活動の中でのロジスティクス産業は急速に進歩しましたし、学問としてのロジスティクス領域も急速に発展しています。

4PL学び、起業して社長!

Cさん(4回生) 3回生の時に宮下先生の「ロジスティクス論」をとって、現在は3PL業に就職活動中です。就職活動でも授業の内容がとても役に立っています。

花嶋 すみません、3PL(さんピーエル)って何ですか？



宮下 3PLは、3rd Party Logisticsの頭文字です。荷主企業から委託をうけて調達や生産や流通を包括的に担うサービスを提供している企業です。キヤノンには日通がついているし、シャープには日本郵船がついているというように、大きな企業は3PL事業者が物流を担っています。日本の3PL事業者は世界的にも高いレベルの仕事をしているんですよ。

Dさん(3回生) 僕は先生がお話してくださった4PLにとっても興味がありました。

花嶋 3のつぎは4PL(よんピーエル)ですか！

宮下 4PLは、ご想像のとおり4th Party Logisticsの頭文字です。4PLは、3PLの業務を統括する業務のことです。世界でも4PLの企業はまだ少ないのです。昨年の10月に中国の天津にあるトヨタ系の4PL企業を調査してきました。3回生のゼミでその時の話をしたのですが、彼はその話に興味を持ってくれたのですね。4PLについては、物流業界の雑誌にも今年の3月に初めて紹介されたくらい新しい話題なんですよ。

花嶋 3PL業という物流や調達を専門に行う外部業者が存在するというだけでも驚きなのに、さらに、その3PL業者をとりまとめる4PL業があるんですか！

宮下 トヨタ自動車くらい大きくなると、部品を供給する会社が3万社くらいありますからね。

花嶋 納得しました。4PL業というのは、私の想像を超える規模だったのですね。

Eさん(4回生) 私は中国からの留学生です。中国にはロジスティクスを専門に勉強できる学科がないので、ぜひ大学院まで進学し、もっとロジスティクスの勉強を続けたいと思っています。

花嶋 将来は研究者ですか？

Eさん いえ、企業を起こして社長にな

ります。

花嶋 それは、将来楽しみですね。

「バーミヤン」のお返しは……

Fさん(4回生) 僕も留学生で、このゼミで日本の優秀な企業の事例をたくさん学びました。勉強や将来の仕事に役立つという枠を超えて、日本の企業の考え方などを先生が説明して下さるので、生活というか人生にとって、ためになることが多いです。とても面白いゼミです。

Gさん(4回生) とときは教室を出てバーミヤン(大学の近くファミレス)に行ったりしますし、とてもまとまりのいいゼミです。

花嶋 えっ先生のおごりですか？

宮下 ええ、まあ金額の上限は設定していますが(笑)。ゼミをやると私自身も元気になるので、安いものです。若い人と話すのが好きなのです。

Gさん 先生のポケットマネーだとは知らなかった。



花嶋 将来出世したら、先生にごちそうしに戻ってこなくちゃ(笑)。

Hさん(4回生) とても優しい先生なので話しやすいです。

Jさん(手伝いにきてくれていた大学院生) いえいえ、僕たちにはとても厳しい先生で、修士の時には月に1回のペースで発表が義務付けられていて、とても大変でした。でもそのおかげで、ずいぶん勉強しました。君たちもぜひ大学院に進学してください。私は今、天津、上海、

深圳のコンテナの物流量の実証分析をしています。

花嶋 大学院に進学する学生も多いのですか？

宮下 ええ、今年は前期課程(修士)1年生が6人、2年生が5人、後期課程(博士)が4人います。

花嶋 大人気ですね。

Kさん(4回生) 私は3回生の時は別のゼミで、4回生になって宮下先生のゼミに入ったのですが、授業での先生の熱意と真剣な態度に引かれました。企業が世界の中で勝ち抜いていくには、戦略的な物流や情報の管理が必要なのです。ぜひ流通関係か商社に就職したいです(と熱く語る)。

Lさん(4回生) 偉い先生なのに(笑)、お忙しいはずなのに、困った時にはすぐ相談に乗ってくださいます。たとえば個人的に履歴書の書き方とかの相談に乗っていただきました。

Mさん(4回生) 毎回のゼミの終わりに、今日の感想を小さな紙に書いて出すので

すが、僕はそれが気に入っています。自分が何に気づいたかを振り返ることができるし、宮下先生に伝えることができるからです。

花嶋 どうやらロジスティクスという学問の魅力だけではなく、宮下先生という師と一緒に過ごすこの時間こそが魅力なのですね。今日は、せっかくのゼミの時間にお邪魔して申し訳ありませんでした。今度はバーミヤンに行く時に呼んでください。

NDKファッションショーに アパレル産業コースの4人入選

●経営学部アパレル産業コースが、(社)日本デザイン文化協会大阪支部主催の「第77回NDKファッションショー」(9月20日、NHK大阪ホール)に挑戦。4人の学生がデザイン画審査を通過した。

NDKファッションショーは、第1部でファッションデザインコンテスト、第2部でヤングダイナミックコンテストが行われる。テーマは自由。6月1日にデザイン画を提出し、6月11日に審査が行われた。今後はデザイン画を元に、生地を選び、型紙を作り、7月24日にプロのモデルに試着してもらって仮縫いとなる。衣装合わせとリハーサルは9月17日。公開審査はショーと同時に開催される。

入選者はファッションデザインコンテストが2回生の伊藤あずみさん、ヤングダイナミックコンテストが2回生の伊藤梓さん、井下綾さん、深川絢加さんの3人。

JAPAN STAR CREATION に衣装提供

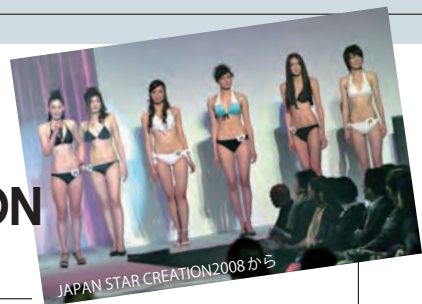


JAPAN STAR CREATION2008から

●アパレル産業コースが昨年に続き、「JAPAN STAR CREATION 2009」に衣装提供することが決まった。

JAPAN STAR CREATION とは、世界最大のファッションフェスタであるパリ・オートクチュールコレクション、通称「パリコレ」に、日本人女性をデビューさせ、世界で活躍できるモデルを育てるプロジェクト。東京と大阪で書類・面接審査の予選を行い、本選をファッションショー形式で開催する。最終的に1人を選出し、パリコレのステージへ立つまでサポートするもの。

このイベントに、本学の経営学部アパレル産業コースが衣装提供する。また、イベント当日も学生たちが、裏方として各モデルの着付けやヘアードesign、化粧などのプロデュースをする。



JAPAN STAR CREATION2008から

クロスワードパズル

QUOカードが
当たる!

縦のヒントと横のヒントを参考に空白のマスにひらがなを入れ、クロスワードを完成させてください。正解者には、抽選で50名に景品(QUOカード)を用意しています。応募資格は、大阪産業大学(大学院含む)、同短期大学の学生および大阪産業大学附属中学・高等学校、大阪桐蔭中学・高等学校の生徒に限ります。解けた方は、大学・短大の方は、本館1階の学生部に、産大中・高と桐蔭中・高は、事務室に設置しているクロスワードパズル投票箱に入れてください。発表は、景品発送を持って替えさせていただきます。投票方法は、コピーをとるか、メモ用紙に解答と学籍番号(中・高は学年とクラス)と氏名を明記して投函してください。

締め切りは、2009年8月12日(水)。1人1投票に限ります。

	1	2	3	4	5	6
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						

学籍番号
(学年・クラス)

氏 名

横のヒント

左列 上列

- 1 問題の解決を先送りすること
- 2 5 夏の代名詞となる昆虫
- 3 2 personal computer の略
- 4 宴の読み
- 5 1 ボーリングで、第一投で全部のピンを倒すこと
- 6 1 自分の妻
- 7 1 湾内や河川を定期的に運行する船舶
- 8 3 「ピーという発音音が鳴りましたらメッセージをお願いします」

縦のヒント

左列 上列

- 1 ね、うし、とら、う、〇〇、み・・・
- 1 3 〇〇〇が尽きる
- 1 6 〇〇、書き、そろばん
- 2 5 炊事、〇〇〇〇、掃除
- 3 2 伴侶を英語で言う？
- 3 4 〇〇〇を寄せる
- 5 1 明かりに透かしてみると現れる絵
- 5 3 好敵手
- 7 4 〇〇はらい。大掃除と同じ意味。
- 6 6 三次元曲線の一種、螺旋。

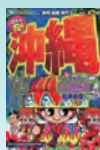
夏の おすすめツアー編 OSU トラベルセンター

夏はやっぱり 沖縄!!

西海岸貸切コテージ3日間
(期間中レンタカー付き)

24,000円～

9月の沖縄はたいへん混みます。
ご予約はお早めに!!



近郊 海水浴

①白浜ビーチ ジュノンガーデン
グループにおすすめ!!
(1泊食事なし・5～6名1部屋)

2,400円～

②若狭ビーチ 格安キャンペーン
往復バス+宿泊 (1泊2食)

8,500円～

富士登山

朝発2日間 8合目仮眠コース(安心の添乗員・登山ガイド付き)

12,000円～ (海外留学生は11,400円～)

ナガシマスパーランド (日帰りバスプラン)

①乗り物乗り放題券付
6,000円～

②プール入場券付
5,000円～

海外格安航空券情報!!

- ①北 京 34,000円から
- ②上 海 37,000円から
- ③大 連 40,000円から
- ④バンコク 46,000円から
- ⑤香 港 35,000円から
- ⑥ソウル 17,500円から
- ⑦ロサンゼルス等
56,000円から

キャンペーン料金 続々発表中!!
ぜひお問い合わせを

クラブ・サークル・ゼミ合宿も
無料相談致します。



この展示会は、5月28日の同サロンでの山田修教授の講演、「電気自動車に関西の新たな主要産業になる可能性について」の連動企画。バイオマスガス発生装置やプロジェクト共育などで開発されている、電気自動車、燃料電池車、ソーラーカーなど化石燃料を使わない車両を参加者が見学した=写

真。
中でも電気自動車は部品点数が少なく作りやすい。各社の技術を持ち寄り取り組めば、多くの企業が活性化するとともに新たな産業が創出できる。大学で製作している車両は構造も複雑ではなく、ものづくりをしている企業に参考にしてほしいとの思い

新たな**主要産業**目指し

クリーンエコカー見学会

●ものづくり企業を応援する「がんばれ!!ものづくり日本関西情報サロン」(産経新聞社主催)の依頼を受け、6月10日、新産業研究開発センターで「クリーンエコカー見学会」が開催された。

で実現した。当日は雨となったが、約40人が見学に訪れ、制作方法や出力、成型方法、将来性など熱心に質問していた。

参加者からは「二輪電動バイクの製作プロジェクトを進めており、貴学と接点を作りたくて参加した」「小型の電気自動車を手掛けたいと考えていて非常に参考になった」などの声が聞かれた。

計**850人**が聴き入る

安藤忠雄氏の学術講演会

●世界的建築家、安藤忠雄氏を迎えての本学学会主催の学術講演会が5月14日午後2時半から、本館多目的ホールで開催された。



テーマは「次の時代を担う若者たちへ!」。安藤氏は「サントリーミュージアムで5月23日から展覧会を開催します。その打ち合わせで話をしていると大阪は元気がない、学生も元気がないと話題になりました。それなら大阪の全大学を回って講演会を開催しよう

という事になりました。社会に出る時の何かのヒントになればと思っています。自分が目指そうと思ったことをあきらめずに続けることが大切なことです。学歴社会はもう終わっています。自主性・自発性など自分で前に進むことを考えてほしい。地球の中で生きていくという大きなスケールで物事を考えていって欲しいと思います」と激励し、ベニスと大阪の街づくりの違いや、サントリーミュージアムの建築にまつわる「粋をはみ出して、面白い建物を建ててほしい」と依頼を受けたエピソードなどユーモアを交えて紹介された。

会場は、教職員や学生であふれかえる盛況ぶりとなり、本館3階の0302教室にも映像が配信され、合わせて約850人が聴き入った。



今年度**新役員**を選出

大産大後援会定期総会

●大阪産業大学後援会第35回定期総会が5月9日午前10時半から、本館1階多目的ホールで開かれた=写真。

総会では平成20年度会務報告、会計収支報告、会計監査報告、平成21年度役員選出、事業計画案、収支予算案がそれぞれ承認され閉会となった。総会の参加者は84人。

続いて午後1時から就職・進路懇談会が開催された。まず多目的ホールで全体の説明会を行った後に、本館、5号館、16号館前ラウンジなどで転科・学部変更、短大の編入学・就職、大学・大学院の就職に関してそれぞれ教員、担当者と保護者の懇談が行われた。懇談会には187人の参加があった。



◆平成21年度大学後援会役員◆

会 長	鎌田 正夫(都市環4回の保護者)
副 会 長	園田 一博(交機4回 //)
	高橋 敏(環境4回 //)
	花田 隆雄(経営3回 //)
会計委員	中村 嘉志(機械4回 //)
	澤 和代(流通4回 //)
会計監査	米田 正(経営3回 //)
	朝日 義博(交機3回 //)

※他に24人の常任委員が選出された。

クラブ活動の記録

大産大

■アメリカンフットボール部

○第55回西日本学生大会(5・9・6・20EXPO FLASH FIELD)優勝=準決勝16-14龍谷大▽決勝 10-0京産大

■アーチェリー部

○第49回男子関西学生リーグ戦(4・5~5・5各大学)2部Cブロック5位(0勝4敗)4518-4764大府大、4413-4871神戸大、4208-4623京園大、4276-4557神院大

○第44回女子関西学生リーグ戦(4・5~5・5各大学)2部Bブロック2位(4勝1敗)=2954-2441関外大、2977-2546滋賀大、2837-2366大府大、2910-2978京大、2891-2394兵庫県大

○大阪府国体1次選考会(5・31星降る広場)リカーブ女子5位 宮崎圭子(スポ健1回)50_{フル}302点・30_{フル}312点・総合計614点▽同24位 成尾夏弥(スポ健1回)50_{フル}254点・30_{フル}280点・総合計534点▽リカーブ男子15位 竹中貴浩(流通2回)50_{フル}294点・30_{フル}331点・総合計625点=以上3人が1次選考会通過

■弓道部

○新人戦(3・29~4・12各大学)1回戦48-17姫獨大、2回戦32-31京工織大、3回戦40-49甲南大

○四校錬成試合(5・2京大特設弓道場)男子A(リーグ予選敗退)=11-16京大A、14-15京橋大A、13-11天理大A▽男子B(リーグ決勝進出)=15-8京大B、15-17京橋大B、14-13天理大B、(リーグ決勝1回戦)13-16京大A▽男子C(リーグ予選敗退)=8-14京大C、8-10京橋大C、10-8男子混合▽女子A(リーグ予選敗退)=6-8京大A、14-12京橋大A、4-3天理大A

○大阪府学生選手権(5・17大阪城弓道場)男子(2回戦敗退)=1回戦 14-12大府大、2回戦12-15近大

■剣道部

○大阪府学生選手権・大阪府女子選手権(4・26関西大)男子個人16位 中平祥成(経済2回)、水野貴文(経済3回)▽同32位 内田拓志(機械4回)、矢代光(経済3回)▽女子個人3位 井口未来(スポ健2回)▽同32位 城山貴美(文化1回)、佐々木彩乃(生活2回)

○関西学生選手権(5・10舞洲アリーナ)男子個人3回戦敗退 内田▽女子個人3回戦敗退 田中香帆(経済2回)

■硬式庭球部

○関西学生春季トーナメント予選(4・25~5・6各大学)シングルス男子本戦進出 浜田真宏(文化3回)▽シングルス女子本戦進出 榎田舞(スポ健2回)、柳瀬洋子(流通1回)▽ダブルス男子3回戦進出 野村浩平(都市4回)・浜田組、濱田芳徳(経済3回)・北村駿(経済1回)組▽ダブルス女子決勝進出 榎田・柳瀬組

○関西学生春季トーナメント本戦(6・6~16朝テニスセンター)女子シングルス1回戦敗退 榎田、柳瀬

■硬式野球部

○阪神大学春季リーグ戦(4・5~6・2万博記念公園球場他)1部2位(8勝2敗、勝ち点4)=4-2・12-3姫獨大、5-3・9-1帝塚山大、2-1・3-2関外大、5-1・6-1大体大、5-8・5-10関国大、(優勝決定戦)3-5関国大

■ゴルフ部

○関西学生女子連盟杯(4・9、10奈良柳生CC)19位タイ 小猿裕子(スポ健1回)159=79(38・41)・80(41・39)▽37位 田中蘭子(スポ健1回)181=89(43・46)・92(46・46)

○関西学生春季2・3部学校対抗戦(4・20、21有馬ロイヤルGC)7位(3部1位)=1位大手前大644、2位龍谷大645、3位滋賀大654、4位流通科学大658、5位関西外大663、6位京大669、7位大産大695、8位関大713、9位神院大、10位京産大、11位追手門大、12位神戸大、13位大商大

○関西学生男子4月度月例杯(4・28千刈CC)4位タイ 諸泉芳(経済3回)78(39・39)=月例大会出場権獲得▽同15位 林貴映(経済3回)83(41・42)

○関西学生女子5月度月例杯(5・27千刈CC)優勝 小猿73(37・36)▽2位 田中88(44・44)※両選手は月例大会出場権獲得

■サイクリング部

○白浜エアポートクリテリウム(4・12旧南紀白浜空港跡地滑走路)BR-1決勝8位 永山貴浩(交機4回)

○第20回自転車競技春普及大会(4・13向日町競輪場)スクラッチ決勝8位・速度競争決勝6位 剣持草(交機3回)▽スクラッチ予選2組10位・ケイリン予選3組4位 藤村俊之(交機2回)

○第10回クリテリウムin舞洲(4・19舞洲スポーツアイランド)BR-1決勝24位・JCFエリート14位 永山▽BR-1予選35位 金田隆司(経済2回)○全日本学生ロードレースカップシリーズ菜の花飯山ラウンド(4・18、19長野県飯山市)学生+オープン・ヒルクライム[クラス1+2]10位・学生+オープン・クリテリウム[クラス1+2]16位 剣持▽学生+オープン・ヒルクライム[クラス3]22位・学生+オープン・クリテリウム[クラス3]22位 呉民守(経営2回)

○ワールドサイクルカップ2009春季ritクリテリウム(4・26立命大)決勝17位 剣持=全日本学生選手権予選通過

○第29回西日本学生選手権自転車競技大会(5・6向日町競輪場)▽ポイントレース2位 剣持▽二百_{フル}タイムトライアル10位 藤村

○第11回修善寺オープンロードレース大会(5・16、17日本サイクルスポーツセンター)CLASS 1+2 10位 剣持

○2009MBKカップ美山サイクルロードレース(5・31京都府南丹市)カテゴリー1+U23 19位 澤田賢匠(交機2回)▽同 55位 伊勢洋人(スポ健2回)

■サッカー部

○関西学生選手権大会(5・30同大京田辺グラウンド)1回戦 0-1同大

■自動車部

○*ARTAチャレンジRd1(静岡)(4・10~12オートパラダイス御殿場)19位 三浦愛(機械2回)=プレファイナル26位・予選ヒート②14位・予選ヒート①8位・グループ予選9位

○瑞浪選手権Rd2(岐阜)(4・17~18瑞浪レイクウェイ)29位 三浦=予選ヒート6位・公式予選5位

○鈴鹿選手権Rd3(三重)(5・1~3鈴鹿サーキット)20位 三浦=予選ヒート14位・公式予選ヒート3位

○全関西学生ダートトライアル選手権大会(5・3京都府コスモスパーク)スラローム競技第2種総合8位▽同個人21位 神原尚彦(交機3回)▽同20位 西治智道(交機2回)▽同25位 瀬尾晃弘(交機3回)

■柔道部

○第59回関西学生柔道優勝大会(6・6兵庫県立武道館)団体(7人制)1回戦 1-4大体大

■準硬式野球部

○西部6大春季リーグ戦(3・30~4・30尼崎記念球場)1部5位(3勝6敗1分)=桃山大2敗、京産大2敗、摂南大1敗1分、奈教大1勝1敗、大手前大2勝(4位決定戦 6-7大手前大)

■卓球部

○関西学生新人大大会(4・25、26京都府立体育館)男子シングルス個人1回戦敗退 貴志元彦(交機4回)▽同2回戦敗退 林聡司(交機2回)、平木俊介(文化3回)、西本俊之(経済2回)、貝田耕太郎(流通1回)、鈴木昇(経済1回)▽同3回戦敗退 吉田寛(文化2回)、森津拓史(交機3回)、亀井健太(文化3回)▽同団体 1回戦=A3-2関西大E、B3-0大阪大D、2回戦=A0-3立命大B、B0-3同大A

○関西学生春季リーグ戦(5・9~17近大記念館他)3部Aリーグ3位(3勝2敗)=2-3流科大、3-1大体大、3-1摂南大、3-0大工大、2-3大手前大

■バスケットボール部

【男子】○関西学生選手権(4・18~5・5近大記念館他)7位=7-8位決定戦88-73甲南大、5-8位決定戦63-83立命大、準々決勝79-92近大、2回戦92-63大体大、1回戦152-29大手前大

【女子】○全関西女子学生選手権(4・12甲南大他)1回戦敗退=42-128京産大

■バドミントン部

○大阪府学生選手権(4・7大阪市中央体育館)1部4位(1部残留)=0-3関大、0-3近大、1-2大経大、(入れ替え戦)3-0関外大

○関西学生春季リーグ戦(5・3~28各大学体育館)3部1位(2部昇格)=3-

2神戸大、3-2大院大、3-2京都大、2-3大体大、3-2大阪大、(入れ替え戦)3-0関外大

■バレーボール部

○関西大学春季リーグ戦(4・12~5・31各大学体育館)3位(6勝2敗)=3-0同大、3-2天理大、3-0甲南大、3-1近大、3-0関学大、3-0立命大、1-3大商大、(上位リーグ戦)0-3近大※新型インフルエンザの影響で打ち切り

■ライフル射撃部

○第56回春季関西学生選手権(5・8~10能勢町ライフル射撃場)506/600点 小嶋駿介(機械2回)、513/600点 野田靖人(経済3回)、498/600点 角藤大貴(電子3回)、445/600点 板倉純一(経済2回)

■陸上競技部

○第56回大阪学生対校選手権(4・10~11万博記念公園陸上競技場)【男子】百^レ準決勝3組3位 福岡大生(スポ健2回)11秒21▽二百^レ準決勝1組7位 渡部裕之(機械4回)22秒89▽千五百^レ15位 納富英郎(都市環4回)4分9秒34▽同18位 馬野雄平(文化3回)4分10秒57▽同27位 岡錠治(電子4回)4分23秒70▽五千^レ3位 高尾憲司(スポ健2回)15分8秒3▽同14位 藤田悠平(生活2回)15分48秒62▽同24位 前田賢(交機2回)16分44秒26▽一万^レ14位 濱口幹太(スポ健2回)34分39秒86▽やり投げ3位 村田英俊(経営3回)63^レ70▽同6位 濱田祐輔(スポ健2回)59^レ26▽同16位 柚木孝夫(経済3回)48^レ84▽四百^レリレー決勝6位 42秒53<福岡・植田宏樹(文化3回)・海野真志(スポ健2回)・鎌田英明(文化4回)>▽千六百^レリレー決勝7位 3分19秒48<堀内慎也(情報4回)・渡部裕之(機械4回)・清水理央(交機3回)・小島翔(文化2回)>【女子】百^レ決勝6位 徳田知奈未(経営2回)12秒91▽二百^レ決勝3位 徳田25秒85

○第41回茨木市民陸上競技大会(5・2万博記念公園陸上競技場)女子百^レ 徳田13秒05(予選)▽男子百^レ 福岡11秒49(予選)・11秒24(決勝)

○第62回兵庫県群市区対抗陸上競技大会(5・3三木総合防災公園陸上競技場)男子百^レ 福岡11秒47(予選)

○第59回尼崎市民スポーツ祭(5・4尼崎市記念公園陸上競技場)百^レ 福岡11秒27(予選)・11秒24(決勝)

○第86回関西学生陸上競技対校選手権大会(5・8~17西京極陸上競技場)

【男子】百^レ優勝 鎌田10秒72▽四百^レ8位 渡部50秒64▽男子五千^レ6位 高尾14分59秒9▽同22位 納富15分5秒87▽やり投げ1位 村田65^レ75▽同5位 濱田57^レ37▽四百^レリレー2位 41秒53(福岡・植田・海野・鎌田)▽千六百^レリレー6位 3分25秒34<堀内・渡部・清水・松井祐太(生活2回)>

■軽音楽部

○前期ジョイントコンサート(5・9THホール)「凜として時雨」のコピーバンド=奥井大介(文化3回)・武田悠生(経済3回)・脇口卓也(経済4回)曲名「nakano kill you」「想像のsecurity」等5曲▽「Number Girl」のコピーバンド=奥井・武田・植村亮太(文化3回)・篠原群弥(国際4回)曲名「透明少女」「SAMURAI」等5曲▽「Garlic Boys」のコピーバンド=秋月龍一(経済4回)・神田悠(経営4回)・鎌倉淳(都市創4回)・藤原正樹(経営4回)曲名「あんた飛ばしすぎ」「若気の至り」等7曲

■吹奏楽部

○佐川急便ソフトボール部応援(4・18、5・2~4、9~10西京極球場他)佐川急便の応援団と合同で「ヤッターマン」「コンパットマーチ」等を演奏

■テクノフリーク部

○ロボファイト9(5・8~10京セラドーム大阪)▽SRC級トーナメント優勝「ぶらくちす♪」▽同16位「つばめ」「やまびこ♪」▽SWORD 7タイムレース2位「ぶらくちす♪」

大産大附属中学・高等学校

■アメリカンフットボール部

○大阪高校春季大会(4・4~5・5EXPO FLASH FIELD)優勝=1回戦83-0 桃山学院高、2回戦56-21箕面自由学園高、準決勝55-21豊中高、決勝34-7高槻高

○第39回関西高校選手権(6・6~27王子スタジアム)1回戦72-0崇徳高、

準決勝16-36立命館宇治高

■テニス部

○全国選抜高校大会(3・21~26博多の森テニス競技場他)女子団体16位=1回戦5-0秋田聖霊短大高、2回戦5-0高田商業高、3回戦0-3松商学園高<メンバー=北山由佳、鈴木麻友、野村茄津季、藤原悠里、山崎里奈、横山菜里(以上国際科進学2年)、岡本佳奈、川端さき、齊藤絢(以上国際科進学1年)>▽女子個人6位 藤原=2回戦8-2日笠山由貴(鹿児島純心女子高)、3回戦8-6福田友紀(明石城西高)、4回戦9-8山下ちなみ(札幌日大高)、準々決勝6-8江口実沙(富士見丘高)

○2009大阪ジュニアトーナメント(3・16~4・5朝テニスセンター他)18歳以下男子シングルス16位 梶田将広(スポーツ3年)▽18歳以下男子ダブルス8位 小笠原誠志(同)・松尾陽大(同)組▽18歳以下女子シングルス優勝 鈴木▽同準優勝 岡本▽同3位 藤原▽同8位 北山▽同16位 齊藤▽18歳以下女子ダブルス優勝 岡本・斉藤組▽同8位 鈴木・藤原組▽16歳以下男子シングルス3位 仲村元希(スポーツ1年)▽16歳以下男子ダブルス優勝 仲村・他校生組▽同16位 良永匡駿(スポーツ1年)・他校生組▽16歳以下女子シングルス16位 幾野地夏(国際進学1年)▽16歳以下女子ダブルス8位 川端・他校生組

大阪桐蔭中学・高等学校

■サッカー部

○大阪高校春季大会(4・12~6・7高槻総合G他)2位=4回戦までシード、5回戦2-1芥川高、6回戦9-0渋谷高、7回戦4-3履正社高、決勝リーグ0-2金光大阪高、2-0興国高、1-0牧野高※第62回近畿高校サッカー選手権(6・27~29 滋賀県)と全国高校総体(8・1~8奈良県)の出場権を獲得

○JFA プリンスリーグU-18関西2009 1部(4・12~6・21万博ガンバ人工芝他)4位(2勝3敗2分)=1-2ヴィッセル神戸ユース、1-2野洲高、1-1滝川第二高、0-1奈良育英高、3-1京都サンガユース、0-0セレッソ大阪ユース、3-1ガンバ大阪ユース

■卓球部

○大阪高等学校卓球選手権大会(5・4~6・20岸和田市総合体育館)学校対抗の部優勝=決勝リーグ1回戦3-0星翔、2回戦3-0金光大阪、3回戦3-2上宮(メンバー=川野・横山・飯田・宮下・山内・櫻井・山上・奥山)▽ダブルスの部3位 永見・山上=決勝リーグ1回戦1-3藤岡・松井(上宮)、2回戦2-3西森・酒井(上宮)、3回戦3-2児玉・坂本(上宮)▽予選準々決勝 永見・山上3-2横山・山内(大阪桐蔭)、川野・櫻井2-3酒井・西森(上宮)、奥山・高田1-3藤岡・松井(上宮)▽予選7回戦 横山・山内3-0田村・由比(上宮)、川野・櫻井3-0加守田・高田(浪速)、永見・山上3-0北島・中村(星翔)、奥山・高田3-1岡村・鶴久森(府立高専)、川上・安川10-3藤岡・松井(上宮)、政本・政本1-3児玉・坂本(上宮)、小枝・福島2-3古川・荻野(上宮)▽シングルの部決勝リーグ4位 横山4勝3敗▽同6位 奥山2勝5敗▽同予選7回戦 横山3-2中村(星翔)、奥山3-1川上(大阪桐蔭)、川野0-3坂本(上宮)、飯田0-3松井(上宮)、宮下0-3酒井(上宮)、山内0-3児玉(上宮)、櫻井1-3西森(上宮)、山上0-3藤岡(上宮)

※第78回全国高校選手権(8・4~10グリーンアリーナ神戸)に学校対抗の部とダブルスの部に永見・山上、シングルの部に横山の出場が決定。第63回近畿高校選手権(7・22~24大阪市中央体育館)に学校対抗の部とダブルスの部に横山・山内、川野・櫻井、永見・山上、奥山・高田が、シングルの部に川野、横山、飯田、宮下、山内、山上、川上、奥山の出場が決定。

■日本拳法部

○第13回西日本高校選手権(5・17大阪府立体育会館)男子団体優勝(初)=決勝 3-2大阪学院高<メンバー=赤井孝平・高山裕成・山原大典・榎原亮・上垣内樹>▽女子団体4位(3位決定戦で関大一高と1勝1敗3分となり延長戦で敗れた)<メンバー=佐々木里菜・山本葉梨菜・福西梓弓>

○第13回西日本高校選手権個人(6・7豊中市立武道館ひびき)3位 榎原▽同8位 上垣内▽女子個人8位 高橋美樹

キャンパスセラピー

②

キャンパスセラピーも第2回突入です。今回は春の憂うつについて書きましたが、今回は初夏のイライラです。春にキャンパスでよく見られた憂うつは少なくなってきたけど、今度は学生の顔にイライラ虫が張り付き始めます。毎年このことなので、こちらは慣れっこになって、逆に「ああ、夏なんだなあ」と不謹慎にも夏の風物みたいに思ってしまうのは、商売癖なので、お許しを……。

さて、イライラの種について、今日は考えてみましょう。イライラというのは実は不安の裏返しでね。どうにも地に足がつかない感じなのかな？ 大学には少し慣れてきたけど、これでいいのかという不安が払拭できなくて、何かに夢中になっている連中をみると、我が身と比べてイライラしてしまうというのが真相のようです。

ある患者Aさんの場合は、苦しそうだった。ぼくがはじめてAさんに会ったのは、彼女が18歳のとき、不安とイライラが強くて自分ではどうにもならなく

て、ぼくのクリニックにやってきました。彼女は受験に失敗してたのですが、それはあまりショックではなかったようです。彼女は中学くらいまでアメリカで暮らしていたので英語はよくできたのですが、他の教科ときたら、からっきしで最初の受験に失敗したのも計算のうちでした。それでは何故それほど不安が高かったかというと、彼女の目

りカウンセリング的にもやってみただけ、なかなか治らない。もう少し大学のランクを落としたらとアドバイスもするのだけど、事情があってそれもかなわないという。そして、ダラダラ勉強を一人で続けるのだけど、これが長引いてね。あつという間に5年が経ちました。

ある日、彼女と話していると自分の若い時のことを思い出

して結果が出なかったら自分が駄目だということを証明することになるものね。そんな怖いことできませんよ。でも、「数学の点数が取れないのは数学を勉強してないから」という理由があれば、少なくともプライドだけは守れるもの。でもね、追い詰められちゃって、やらざるを得なくなって、清水の舞台から飛び降りたわけですよ。結果が何とかなったので、今に至っているのだけど、あれは一種のジレンマ状態ですね。プライドを取るか、飛び降りるか、どっちも嫌だけどね。この種のジレンマを心理学のほうでは「セルフ・ハンディキャッピング理論」と呼びます。つまり自分にハンディキャップを被せてプライドを守ろうとするのです。このメカニズムを発動させている限り絶対、何かに夢中になったり達成はあり得ません。ここは歯を食いしばって飛んでみるしかないんです。あなたもセルフ・ハンディキャッピングやってませんか？

え？ Aさんはどうしたかですって？ 彼女もついに飛びましたよ。7年目に目指す大学に合格して、つい最近とうとう女医さんになりました。

文化コミュニケーション学科教授
なかがわ中之島クリニック院長
中川 晶

初夏のイライラ



ピーターパンはネバーランドではなく、ロンドンのケンジントンパークに居た……

指す大学が超難関だったからです。

つまり、彼女なりに勉強は続けているのですが、これでいいのか分からないのです。それでは予備校に行けばいいのに、現実を知るのが怖いというか逃げの姿勢なんです。特に数学の問題に向かうと頭が痛くなるともよく言っていました。薬を使った

ました。ぼくも数学はいい点が取れなかったんです。でも、自分で数学のできない人間と認めるのはあまりにも恐ろしくて……。だって、ぼくは一応理系の男子だったから(昔は理系男子で数学ができないのは恥だったんです)それで編み出した方法が「数学を勉強しないこと」だったんです。だって、一生懸命勉強

編集後記

表紙の写真には正直、驚きました。寄席の風景ではありません。大産大内での授業です。高座には緊張した表情の学生が座り、しゃべりの特訓。客員講師の落語家・笑福亭三喬さんが身振りよろしく指導中。客席？の学生たちが真剣にみつめています ▲卒業生の三喬さんが人間環境学部で教鞭をとっていることは知っていましたが、こんな本格的な高座のある雰囲気満点の教室で授業をしていることは知りませんでした。

もちろんカメラ初取材。NeOSUの「とくだね」写真です。こんな講義なら受けてみたい、と思わせる写真。堂々の表紙掲載としました ▲その三喬さんにたっぷり話を聞きました。聞き手は学生4人。三喬さんが後輩4人を前に、大学生としてどう過ごすべきかを諄々と語り聞かせる先輩談義となりました。「4年間、たとえば経営学を勉強してみて、自分には経営は向いてないとわかるのもエエことやと思うんです。大

学の4年間は自分の人生の肥やしです」。うーん、名言です ▲就職を特集しました。4回生は、就職活動前半を終えたところ。3回生はいよいよ就活本番スタート直前。どちらも厳しい情勢にどう向かっていくか、を詳しく知ってもらいたいという思いの特集。キャリアセンターの専門家たちの分析と戦略を聞きました。苦戦している学生諸君。くじけるな。挑戦を続けよう。(編集長・山名康弘)

プロジェクト共育

「ニュース記者体験プロジェクト」に参加しよう。

君も「NeOSU」記者・カメラマン・イラストレーター・編集者に

問い合わせは — 学園広報課(本館9階) e-mail: kouhou@cnt.osaka-sandai.ac.jp まで

募集中!